



環境経営レポート

2024年度

(対象期間: 2024年5月1日~2025年4月30日)



大阪市大正区・鶴町小学校の桜並木



エコアクション21
認証番号 0009305



株式会社ブリッジスケイ

発行日: 2025年5月1日

目 次

項 目	1
あいさつ	2
環境経営方針	2
組織の概要	3
事業の紹介	3
環境経営組織図及び役割・責任・権限表／許可の内容	4
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価	5～7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	8
緊急事態対応訓練	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
これまでの環境活動の紹介	9



■ ご挨拶

株式会社ブリッジスケイは、産業廃棄物収集運搬及び環境コンサルタント業務を通し、廃棄物の適正処理と4R（リデュース・リユース・リフューズ・リサイクル）を推進します。また、二酸化炭素削減を活動の目的として、年度毎に目標を定め、全従業員が計画を持って実施、実行します。更に、廃棄物処理法を遵守すると共に活動地域への環境保全活動に積極的に参画し、これまでに蓄積した経験を提供します。

環境経営方針

【環境理念】

株式会社ブリッジスケイは、環境保全活動が私たちの共通の使命であることを認識し、産業廃棄物の再資源化を推進し、環境負荷の低減を図るため、全社一丸となって自主的、積極的に環境保全活動に取り組みます。また、EA21の普及促進を図り、我国の課題のカーボンニュートラルやSDGsに取り組めます。

環境保全への行動指針

1. 環境法規制等などの遵守

環境法規制等や組織が約束したことを遵守し、従業員一同環境保全に努めます。

2. 環境負荷の軽減・省資源の推進

産業廃棄物の収集運搬業務を行うにあたり、廃棄物の再資源化の推進、燃料使用量の削減、CO2排出量の削減に努力し、省エネルギーを推進します。更に、水資源の節水及び環境汚染の予防・継続的な改善を推進します。また、カーボンニュートラルを推進するため環境コンサルティングを更に促進します。

3. 環境経営の定期的改善

環境経営方針、環境経営目標を定め、環境経営計画を策定し、継続的な推進を図ります。また、環境経営は、社会情勢を考慮し、見直しを行います。

4. 社会貢献を推進します

事務所周辺や地域の清掃活動に積極的に参加します。

5. 情報の公開

この環境経営方針は、自社ホームページ等で一般に公開し、理解・普及に努めます。また、全従業員に掲示、教育により周知します。

制定日：2012年5月1日

改定日：2021年5月1日

代表取締役 荒神 龍彦

組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社ブリッジスケイ
代表取締役 荒神 龍彦

(2) 所在地

本社（登記上） 大阪市港区市岡2丁目1番28号
営業所 大阪市大正区南恩加島6丁目17番12号
駐車場兼倉庫 大阪市大正区小林西1丁目4番6号



(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 代表取締役 荒神 龍彦 TEL：06-4394-1444
担当者 総務部長 竹田 裕香
営業部長 篠原 慶三

(4) 事業内容

産業廃棄物収集運搬及び環境コンサルタント

(5) 事業の規模

法人設立 平成18年5月29日（創業：平成16年10月1日）
資本金 300 万円
売上高 8,000 万円（2024年度）

	本社	営業所	駐車場兼倉庫
従業員	無人	5 名	無人
延べ床面積	120 m ²	30.6 m ²	8 m ²

受託した産業廃棄物の収集運搬量

収集運搬量	554 t
-------	-------

業務に係る保有車両

車種	台数	備 考
4Tダンパー車	1 台	最大積載量3,200kg
4T車トラック車	1 台	最大積載量4,000kg
軽貨物車	1 台	最大積載量350kg
営業車	1 台	ハイブリッド車
合計	4 台	

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社ブリッジスケイ
対象事業所： 本社（登記上）
営業所
駐車場兼倉庫
対象外：
活動： 産業廃棄物収集運搬及び環境コンサルタント

□事業の紹介

駐車場兼倉庫



4Tダンパー車



営業所



株式会社ブリッジスケイは、創立以来、お客様の立場に立って産業廃棄物の削減とリサイクルをテーマに業務を行ってまいりました。業務の範囲は、廃棄物が発生する様々な業務に私たちは出向いていきます。

🌿 産業廃棄物の収集運搬業務 🌿

お客様からお預かりした廃棄物を的確に処理工場へ搬送します。収集運搬範囲も近畿圏一円（大阪府・兵庫県・京都府和歌山県）の産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の運搬が可能です。県外に置いては、広島県・鳥取県と許可取得しており素早い対応をモットーとしています。

🌿 工場、店舗等の清掃業務 🌿

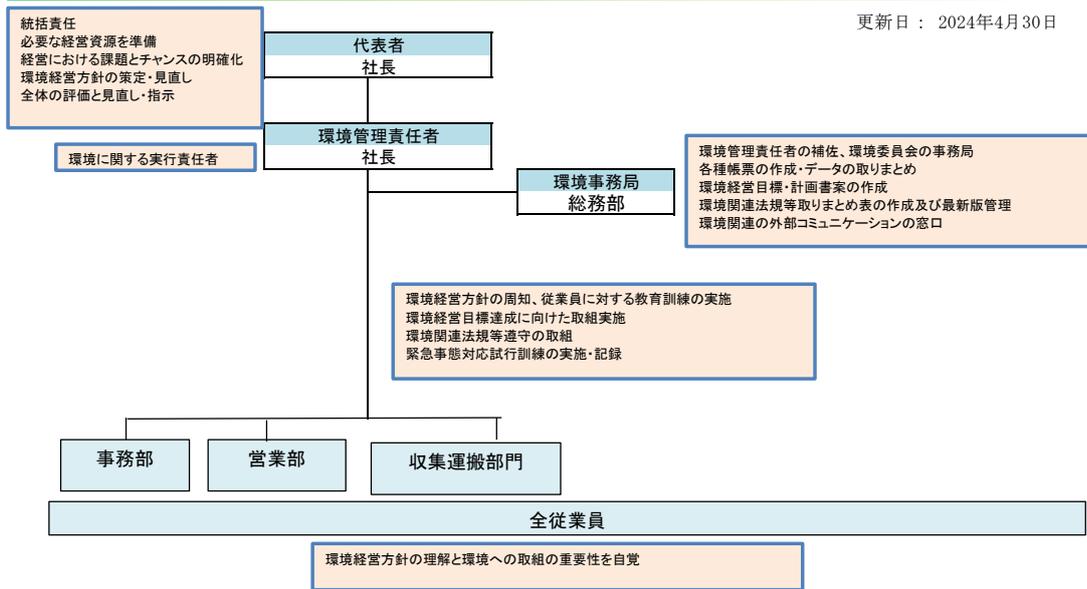
ガソリンスタンドの油水分離槽の定期清掃、危険物、貯蔵所等のタンク清掃等、廃棄物の発生を伴う業務を行っております。危険作業にあたっては、作業資格を取得し、安全で事故災害の無い業務に心掛けていきます。

🌿 エコアクション21 同業者への普及活動 🌿

産業廃棄物収集運搬業者、中間処理業者のスタッフの方々を集め不定期ながら勉強会を開催しております。様々な意見を交えながら効率的な運用を行う事を目的に活発な意見交換を行います。また、EA21の取組方法についても、当社の経験を活かし取得に向けた活動方法を分かり易く解説しております。

環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日：2024年4月30日



許可の内容

産業廃棄物収集運搬業許可の内容(全府県優良)

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類												
					汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	紙くず	繊維くず	金属くず	動植物性残さ	ガラスくず	がれき類	石綿含有廃棄物
大阪府	第02700142958号	平成30年7月18日	令和7年7月17日	無	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
兵庫県	第02803142958号	平成30年8月12日	令和7年8月11日	無	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
京都府	第2601142958号	令和5年9月20日	令和12年9月19日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和歌山県	第03000142958号	平成30年7月24日	令和7年7月23日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広島県	第03400142958号	令和1年7月9日	令和8年3月4日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鳥取県	第03101142958号	平成30年7月7日	令和7年7月6日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●の印は、水銀含有ばいじん等含む ●の印は、石綿含有産業廃棄物を含む

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可の内容(全府県優良)

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類												
					汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃石綿等	感染性廃棄物							
大阪府	第02700142958号	平成30年7月18日	令和7年7月17日	無	○	○	○	○	○	○							
京都府	第2601142958号	令和5年9月20日	令和12年9月19日	無	○	○	○	○	○	○							
和歌山県	第03000142958号	平成30年7月24日	令和7年7月23日	無	○	○	○	○	○	○							
広島県	第03400142958号	平成30年7月7日	令和7年7月6日	無	○	○	○	○	○	○							

主な環境負荷の実績

項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	10,105	9,831	9,460
Scope1 (化石燃料)	kg-CO ₂	9,005	8,078	8,068
Scope2 (電力)	kg-CO ₂	1,101	1,651	1,392
受託収集運搬量	t	390	434	554
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	18	12	12
産業廃棄物排出量	kg	13	13	13
水道水使用量	m ³	56	55	55
※電力の二酸化炭素排出係数(調整後)		0.318	0.434	0.434



kg-CO₂/kWh

環境経営目標及びその実績

項目	年度	2022年度		2024年度		評価	2025年度	2026年度
		(基準値)	(実績)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kWh	3,462	3,393	3,207	達成	3,358	3,324	
	基準年度比	2022年	98%	95%		97%	96%	
	原単位	kWh/t	8.88	8.70	5.79	達成	8.61	8.52
t=収集運搬量	kg-CO ₂	1,101	1,079	1,392	未達成	1,068	1,057	
	基準年度比	2022年	98%	129%		97%	96%	
	原単位	kg-CO ₂ /t	3.85	3.78	2.51	達成	3.74	3.70
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	9,005	8,825	8,068	達成	8,735	8,645	
	基準年度比	2022年	98%	91%		97%	96%	
	原単位	kg-CO ₂ /t	20.9	20.7	14.6	達成	20.5	20.3
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	10,106	9,904	9,460	達成	9,802	9,701	
一般廃棄物の削減	kg	18	18	12	達成	17	17	
	基準年度比	2022年	98%	68%		97%	96%	
産業廃棄物の削減	kg	65.66	64.35	13.00	達成	63.69	63.03	
	基準年度比	2022年	98%	20%		97%	96%	
再使用のための廃油の販売促進	L	102,800	108,968	208,000	達成	111,024	113,080	
	基準年度比	2022年	106%	191%		108%	110%	
水道水の削減	m ³	56.00	54.88	61.00	未達成	54.32	53.76	
	基準年度比	2022年	98%	111%		97%	96%	
環境に配慮した収集運搬	行動目標(次項による)							

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標: ○達成 ×未達成
活動: ○よくできた ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	達成	電力使用については、従業員全員が注意を払っていることを行っているが業務の増加で使用量が増えている。原単位では達成しているが実質使用量削減も活動の目安である。注意が必要。 この事務所は、都市ガスを使用せず全て電力で冷暖房を行っているため使用機器が古くなれば電力使用量が大きくなる欠点がある。 来期こそは省エネ対応のエアコンを新しく入れ替えるつもりである。 その他は、これまで通り、みんなが行っている節電活動に引き続きお願いする。
原単位目標	達成	
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・ノーマル作業の実施	○	



蛍光灯照明にアルミ箔を張り、照度アップ作戦実行中!!!

事務機器は、集中スイッチで帰社する際は、全てOFF。

電源管理は全てスマートフォンで行い、セキュリティカメラで照明の消し忘れを確認、外から消灯できるようにしている。

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2022年	257	171	215	301	324	242	194	231	473	473	322	301
2024年	200	179	186	419	380	400	210	213	370	350	157	143

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	達成	定期的な運搬作業の受注があり作業車の稼働が増加した。課題は、やはり効率的な走行計画である。短期的な稼働となるがエコドライブに心がけてほしい。引き続き実施されることを願っている。
原単位目標	達成	
・エコドライブの徹底	○	
・効率的なルートで配送	○	
・エリア別営業活動の見直し	○	

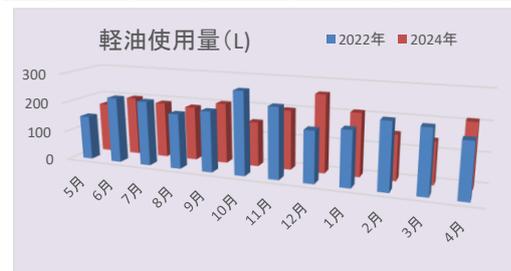


営業車はハイブリッド車を使用。かと言って、エアコンを使用すると燃費が良くない。市内走行は良いのか、悪いのか？

社長 荒神



	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2022年	98	90	124	80	102	71	89	108	102	70	81	102
2024年	66	96	95	97	50	50	71	89	75	73	79	81



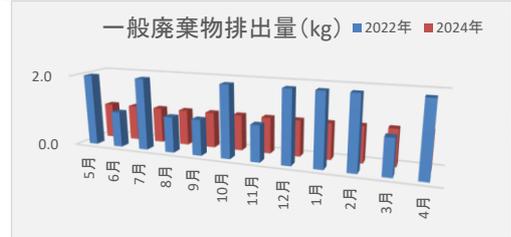
業務量増加でやや苦戦です。営業部としては経費削減も目標の重要なことですが効率的な走行を含め考慮していきます。

営業部 篠原



	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2022年	150	223	219	186	204	278	236	171	183	221	211	182
2024年	170	200	190	184	205	151	200	261	210	151	140	210

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	達成	総務部の竹田さんには毎月感謝しています。達成しています。ありがとうございます。来期も徹底した分別をお願いします。私たちが全力で協力していきます。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	



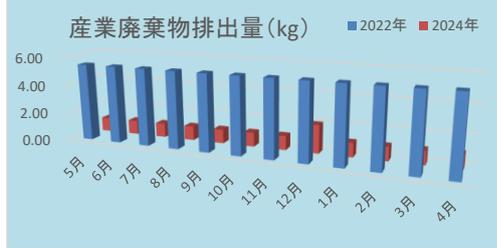
社長、分別にもう少し注意してください。細かな分別に削減あり。来期も全員で協力していきましょう。

総務部 竹田



	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2022年	2.0	1.0	2.0	1.0	1.0	2.0	1.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0
2024年	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	達成	3R+1R(リフューズ)の推進は、大きな効果を得た。水筒の持参、手弁当の持参、マイ箸、マイバック等、効果的な手段です。来期も引き続き行っていきましょう。
・簡易包装の商品の購入	○	
・再生し易い素材機器の導入使用	○	
・廃棄物の分別の徹底	○	
・マイバッグの使用促進	○	

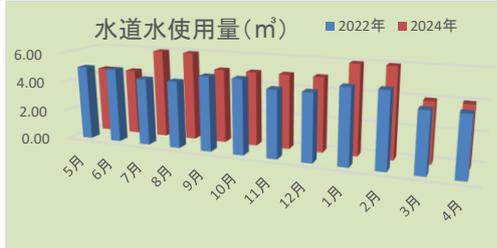


廃棄物の削減を毎月のデータを見ながら注意していますが各人かなり習慣ついて来ているようです。口うるさく今後も注意していきますよ！
総務部 竹田

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2022年	5.47	5.47	5.47	5.47	5.47	5.47	5.47	5.47	5.47	5.47	5.47	5.49
2024年	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00

再使用のための廃油の販売促進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	達成	定期的な再生重油の販売が好調なお陰で販売量が増加している。原油価格の高騰があり再生廃油の需要が増えている。
・産業廃棄物と有価物の分別	○	
・販売先の確立	○	
・仕入れ先の拡大	○	
2024年度目標 108,968ℓ ⇒		2024年度実績 208,000ℓ

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	未達成	昨年からの事務所の外の植木の育成を取止めたり、飲料水用サーバの導入等、考えられることを行いましたが安定した削減は望めていない。削減の限界点に来ているかもしれない。見直しが必要か検討する。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・節水弁取り付け	○	
・元栓の調整	○	
	○	



室内の緑の育成で気持ちの安らぎを得ていきましょう。水道水の使用については引き続き節水に努力していきましょう。
総務部 竹田

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2022年	5.00	5.00	4.50	4.50	5.00	5.00	4.50	4.50	5.00	5.00	4.00	4.00
2024年	4.50	4.50	6.00	6.00	5.00	5.00	5.00	5.00	6.00	6.00	4.00	4.00

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	達成手段を忠実に実施しています。新たな項目が必要な場合は直ちに追加していきます。 営業部 篠原
・エコドライブの推進 (燃料使用量は別項目)	○	
・過積載の禁止	○	
・車両の清掃	○	
	○	

課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・技術の継承	○	毎年、環境経営レポートの公開等で同業者や取引会社に当社の環境への取組を理解して頂き、他業との差別化を行うことで安心・安全な企業としてアピールを行っている。また、社内においては残業ゼロ運動を行い、効率的な働き方を模索している。エコアクション21については、協力会社への取得の勧めや取得方法等の説明を希望者に無料相談を受けている。 社長 荒神
・企業PRによる顧客獲得	○	
・働き方改革	○	
・EA21取得事業者の拡大	○	
	○	

各事業所の取組紹介

営業所



大阪市大正区にある「営業所」です。目の前は昌運橋バス停があり、多くの人が乗り降りする場所です。そのため、沢山のゴミが毎日のように散かり二日に一度は清掃を行っています。

事務所の前には植木があり、華やかですが、現在は節水活動のため植木、花々はありません。

気が付いた人が清掃する、そんな日常です。

ここでの清掃活動は重要です。廃棄物事業所はとかく良い目では見えてくれないだけ注意して使用しています。



当社の駐車場兼倉庫です。大正区小林に賃貸しています。ここには、車両3台が格納されています。その他、道具類を管理しています。管理担当は、営業部の篠原部長でいつも清潔に整理・整頓されています。



駐車場兼倉庫

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業、産業廃棄物委託契約書、マニフェスト交付状況の確認
道路交通法	中型車以上の運転免許の取得、アルコールチェック、積載物の制限及び管理
自動車NOx・PM法	収集運搬車・自動車の排ガス規制(1, 4ナンバーのトラック、バン)
自動車リサイクル法	廃車時等のリサイクル義務
家電リサイクル法	エアコン、テレビ、冷蔵庫などの廃棄時の再商品化等に必要なりサイクル料の支払、適正廃棄
土壌汚染対策法	土壌の特定有害物質による汚染状況の把握及び人の健康に係る被害の防止

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。なお、違反、訴訟等も過去5年間ありませんでした。

口外部からの環境上の苦情・要請等（環境コミュニケーション記録）

2024年5月1日から2025年4月30日まで外部からの苦情はありません。



緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 地震発生を想定した避難訓練	
■実施日： 2024年11月15日 ■参加者： 代表者：荒神 龍彦 営業部長：篠原 慶三 総務部長：竹田 裕香	■実施場所： 営業所、駐車場兼倉庫 ■実施内容： 営業所、駐車場兼倉庫からの避難訓練を実施 ■訓練内容： 避難・安否確認訓練
■評価： 良く出来ている。次回は火災訓練を行う。 機敏に良く体が動いており、避難、連絡体制も良く出来ている。	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子 1. 地震発生 2. 避難場所は「大正西中学校」*営業所から徒歩5分、駐車場兼倉庫から15分 3. 緊急避難場所は全従業員と打合せ済み *全員集合 4. 携帯で安全確認の上、社長の指示を受ける 5. 家族への安全確認を行う *各自対応 会社、営業所、駐車場兼倉庫の被害状況を確認し、対応の検討を行う 場合によっては、協力会社の協力を依頼、顧客対応を検証する	

代表者による全体の評価と見直し・指示

2024年度の環境活動を終え、進捗結果が出揃った。
 電力使用量削減を始め、各目標とも達成状況であったが自動車燃料削減、水道水使用量削減が実質数量では未達成であった。ありがたい事だが突発的な業務の増加が正直に結果として表れている。自動車燃料削減は、原単位評価では達成している。
 しかし、相変わらず課題は沢山残った。消費電力の少ない機器の更新、省エネ対策の整った作業車両の選択など資金の掛かる対策が多いことに中小企業の苦悩がある。
 若い世代の従業員の確保、今後変化していく廃棄物業界の動向の見極めなど、当社の生き残りをかけた対策、戦略が重要になった。
 エコアクション21を取組み始め12年になる。お陰で同業者の中でも最新の情報、法規制、国の動向などが大変役立っている。今やカーボンニュートラルやSDGsへの取組が社会的課題となっています。エコアクション21を活用して、これらの課題解決に向けて、従業員と共に推進していきます。

実施日：2025年5月1日



環境経営方針 変更なし 変更あり
 環境経営目標・計画 変更なし 変更あり (水使用量の削減値見直し)
 実施体制 変更なし 変更あり



これまでの環境活動の紹介

資格取得で安全作業を推進しています

従業員教育の一環として作業に係る資格取得の為、研修、講習等に参加しております。
 また、環境教育セミナーや組合組織団体によるセミナー等にも参加しております。



資格名称	内容	取得人数
危険物取扱者(乙4)	廃油等の危険物の取扱を行う	2
有機溶剤作業主任者	シンナー等の使用取扱を指導する	2
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	酸素欠乏の恐れのある現場の指導	2
石綿作業主任者	アスベストの取扱方法の指導	1
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	特定化学物質を取り扱う現場での指導及び監視	1
足場組立て作業主任者	高所及び足場組立時の指導	1
職長・安全衛生責任者	安全作業を行うための指導	1
土壌環境リスク管理者	汚染土壌の調査・指導	1
防火管理者	防火管理の責任者	1
古物商	非鉄・金属の売買及び貿易	法人
PCB廃棄物の収集運搬業作業	PCBの取扱	1
2級建設機械施工技士	建設機械工事の監督	1
環境カウンセラー	環境省に基づく人材適合者	1
化学物質管理者	化学物質の管理、使用についての指導	1
エコアクション21 審査員	EA21の認証審査	1
建築物石綿含有建材調査者資格	一般建築物石綿含有建材調査者	1



油回収作業



有害物質回収作業



CO2コンペ授賞式



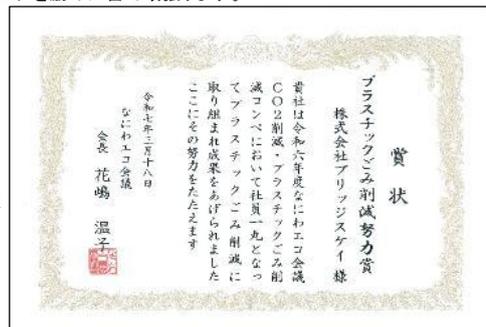
土壌調査



産業廃棄物収集運搬業者、中間処理業者のスタッフの方々を集め不定期ながら勉強会を開催しています。



2024年度プラスチック削減コンペで努力賞受賞！
 全従業員5名の小さな組織の会社ですが、コツコツ真面目に環境と向き合えば認めていただけのことが分かりました。これを励みに皆で頑張ります。



環境コンクール受賞履歴

2025年
 プラスチック削減コンペで努力賞

2024年
 CO2削減・プラスチック削減コンペで優良賞

2022年
 CO2削減・プラスチック削減コンペで優良賞

2020年
 環境コミュニケーション大賞
 環境経営レポート部門
 優良賞

編集を終えて

2024年度環境経営レポートを最後までお読みいただきありがとうございます。
 2025年、新型コロナウイルス感染も落ち着きましたが天候の異変が例年になく激しさが増えています。温暖化対策として世界の「カーボンニュートラル」への対策が急務と思われる状況です。
 我国では、益々、エコアクション21の役割が重要となり、当社も今まで以上に充実した活動を行う必要があると感じています。
 当社のこれからの活動に期待して頂き、ご協力をお願い申し上げます。
 次回は、2026年6月1日発行予定です。ご期待ください。

環境事務局一同